

～心と心 笑顔と笑顔をつなぐまち奥多摩～



おくたま
ふくし



第227号
令和7年7月25日発行

発行

社会福祉法人奥多摩町社会福祉協議会

TEL 0428-83-3855 FAX 0428-83-2567 HP <http://okusyakyu.or.jp/>
〒198-0212 奥多摩町氷川199 (奥多摩町福祉会館内)

夕陽のまち西伊豆へ



西伊豆「黄金崎クリスタルパーク」前にて

去る6月12日、13日、ひとり暮らし仲間づくり旅行を開催し、静岡県西伊豆の堂ヶ島温泉へ行ってきました。

この事業は65歳以上のひとり暮らしの方を対象として実施され、今回は23名の方にご参加いただきました。初日は沼津港で展望水門びゅうおを見学し、修禅寺を散策、そして堂ヶ島温泉へ宿泊し、海を眺めるホテルでのんびりと過ごしました。二日目は、黄金崎クリスタルパーク、中伊豆ワイナリーを巡り、沼津で買い物と伊豆を満喫する旅でした。

二日間とも天候にも恵まれ、みなさん大変楽しんでいただけたようでした。

参加していただきましたみなさん、大変ありがとうございました。



沼津港展望水門「びゅうお」(写真左)と伊豆「修禅寺」(写真右)

奥多摩町戦没者追悼式

社会福祉協議会では、先の大戦での奥多摩町出身の戦没者に対し、追悼の誠をささげると共に、これからの平和を願うことを目的として、奥多摩町戦没者追悼式を執り行います。

全国戦没者追悼式に日時を併せて執り行い、ライブビューイングにより天皇陛下のおことばをスクリーンに投影します。

〔日時〕 令和7年8月15日（金）

午前11時50分開始

〔会場〕 福祉会館

〔その他〕

当日、参列を予定される方は平服でお越しください



令和6年度 社会福祉協議会 事業・決算報告

はじめに

新型コロナウイルス感染症の脅威から次第に開放されてきたことにより、多くの事業をコロナ禍以前のおり実施することができました。しかしながら新型コロナウイルス感染症は、いまだ収束したとは言えず、今後も関係機関と連携を図りながら対策を継続して事業を展開してまいります。

また従来からの重要な事業として、高齢福祉分野では、外出支援サービス、筋力向上トレーニング、福祉機器と車いす仕様車の無料貸出し、高齢者見守り相談、高齢者クラブ連合会運営支援等の事業を、障がい者福祉分野では障がい者団体の運営と活動の支援、障害者自立支援事業を、ボランティア活動推進分野では、地域ささえあいボランティア事業を積極的に展開してまいりました。

成年後見制度推進機関は「こうけんセンターおくたま」として、住民が地域で安心して暮らせるように対応していくよう、さらなる推進に努めてまいります。

介護分野では、介護サービス事業者として在宅高齢者の介護支援を中核に、高齢者在宅サービスセンター、ヘルパーアシション「おくたま」、

ケアサポート奥多摩の運営を推進してまいりました。

子ども家庭分野では、地域における育児環境の福祉向上を図るため、乳幼児及び児童福祉事業等を、そのほか、福祉団体への運営支援、福祉サービスの利用援助、生活困窮者等に対する相談・支援・貸付事業等をそれぞれ推進してまいりました。

そして以上のような事業に対応するため、4月、7月、2月に職員の人事異動を行い、係長職の新設や主任昇格など職員のモチベーションの向上と適切な職場環境を作ることに努めました。

引き続き役員一丸となって、一人ひとりが住み慣れた地域で、安心して暮らし続けていける「地域福祉」を推進してまいりますので、関係行政機関等をはじめ、町民皆様の一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。

※詳細についてはホームページをご覧ください。

令和6年度決算

(単位：円)

科 目	社会福祉事業区分			内部取引消去	合 計	
	地域福祉事業	介護事業	合 計			
【事業活動による収支】						
収 入	会費収入	3,011,000	0	3,011,000	0	3,011,000
	寄附金収入	3,390,932	0	3,390,932	0	3,390,932
	経常経費補助金収入	66,399,467	0	66,399,467	0	66,399,467
	受託金収入	50,067,761	0	50,067,761	0	50,067,761
	事業収入	1,195,153	184,130	1,379,283	0	1,379,283
	介護保険事業収入	0	78,449,611	78,449,611	0	78,449,611
	受取利息配当金収入	60,228	23,259	83,487	0	83,487
	その他の収入	37,618	33,750	71,368	0	71,368
	事業活動収入計(1)	124,162,159	78,690,750	202,852,909	0	202,852,909
支 出	人件費支出	88,173,813	76,542,519	164,716,332	0	164,716,332
	事業費支出	20,649,491	9,869,178	30,518,669	0	30,518,669
	事務費支出	7,761,849	6,972,953	14,734,802	0	14,734,802
	分担金支出	52,500	0	52,500	0	52,500
	助成金支出	1,540,000	166,650	1,706,650	0	1,706,650
	事業活動支出計(2)	118,177,653	93,551,300	211,728,953	0	211,728,953
事業活動資金収支差額 (3)=(1)-(2)	5,984,506	△14,860,550	△8,876,044	0	△8,876,044	
【施設整備等による収支】						
収 入	施設整備等収入計(4)	0	0	0	0	0
	基金積立資産支出	582,336	0	582,336	0	582,336
支 出	施設整備等支出計(5)	582,336	0	582,336	0	582,336
	施設整備等資金収支差額 (6)=(4)-(5)	△582,336	0	△582,336	0	△582,336
【その他の活動による収支】						
収 入	積立資産取崩収入	1,108,350	351,900	1,460,250	0	1,460,250
	サービス区分間繰入金収入	3,203,000	0	3,203,000	△3,203,000	0
	その他の活動収入計(7)	4,311,350	351,900	4,663,250	△3,203,000	1,460,250
支 出	積立資産支出	5,524,439	542,800	6,067,239	0	6,067,239
	サービス区分間繰入金支出	3,203,000	0	3,203,000	△3,203,000	0
	その他の活動支出計(8)	8,727,439	542,800	9,270,239	△3,203,000	6,067,239
その他の活動資金収支差額 (9)=(7)-(8)	△4,416,089	△190,900	△4,606,989	0	△4,606,989	
当期資金収支差額合計 (10)=(3)+(6)+(9)	986,081	△15,051,450	△14,065,369	0	△14,065,369	
前期末支払資金残高(11)	78,387,767	22,977,602	101,365,369	0	101,365,369	
当期末支払資金残高(10)+(11)	79,373,848	7,926,152	87,300,000	0	87,300,000	

あたたかいご寄付ありがとうございました

～7月15日まで (敬称略)

月 日	金 額	ご 主 旨 等	地 域	氏 名
3月26日	1,700円	雑巾の売り上げを福祉のために	栃久保	清水多恵子
3月26日	100,000円	福祉のために	南氷川	(有)三共堂薬局
3月27日	50,000円	亡妻、山宮モト子様の生前謝意	棚 沢	山宮喜野枝
3月27日	1,505円	福祉のために	棚 沢	山宮喜野枝
3月31日	268,652円	福祉のために		匿 名
4月 1日	10,000円	福祉のために	青梅市	小山 浩
4月23日	305円	福祉のために		匿 名
4月23日	30,000円	青梅マラソンのチャリティーを福祉のために	港 区	(一財)青梅マラソン財団
4月25日	2,300円	雑巾の売り上げを福祉のために	栃久保	清水多恵子
4月25日	100,000円	亡父、杉村秀夫様の生前謝意	川 井	杉村弘彰
5月 1日	4,747円	福祉のために		匿 名
5月14日	700円	福祉のために		匿 名
5月19日	800円	福祉のために		匿 名
5月26日	1,400円	雑巾の売り上げを福祉のために	栃久保	清水多恵子
6月 9日	10,000円	福祉のために	海 沢	長谷見二千枝
6月 9日	5,000円	福祉のために	海 沢	奥多摩町海沢朋友会
6月13日	21,800円	福祉のために	棚 沢	東京土建奥多摩分会
6月16日	8,514円	福祉のために	栃久保	栃久保ママさんクラブ 代表 菊池恭子
6月17日	5,000円	福祉のために		匿 名
6月23日	2,716円	福祉のために	青梅市	スイハン企業㈱ 代表取締役社長 川野宗男
6月25日	1,300円	雑巾の売り上げを福祉のために	栃久保	清水多恵子
7月15日	2,500円	自宅で採れた野菜の売り上げを福祉のために		匿 名
月 日	品 物 ・ 数 量		地 域	氏 名
3月26日	紙おむつ			匿 名
4月 4日	未使用切手			匿 名
4月15日	未使用切手			多摩西郵便局長夫人会
4月17日	未使用切手			匿 名
5月14日	紙おむつ		長 畑	村木鈴江



病気や障がいがあっても
安心して暮らせる奥多摩町に

(奥多摩町福祉会館内)
こうけんセンター
おくたま

◆ こうけんセンターおくたまでは、認知症や障がいがある方々のお手伝いをしています。

ちょこつと
スタディコーナー♪

判断能力について

判断能力とは正しい認識と評価をする力です。物事を判断する過程には、様々な認識があり、その背景には人それぞれの個性が現れます。周りの人から見て「ちょっとそれは…」という判断をしている人がいても、それはその人らしさでもあります。

買うか買わないか、あなたならどっち!?

あ、おしょうゆ



【あっちのスーパーではもう少し安かったかも。でも遠いんだよなあ。】
買う or 買わない

【家にはまだ少しあったけど、せっかく買い物に来たしなあ。】
買う or 買わない

【普段見かけない珍しいものだ。でもなかなか値段が高いなあ。】
買う or 買わない

これらは一例ですが、おしょうゆを買うか買わないか、いろいろな判断基準や【認識】によって皆さんは判断をしているかと思えます。しかし、認知症や障がいによって、正しい【認識】をすることが難しくなると、自分らしい判断による生き方が難しくなってしまうかもしれません。

たとえば

【あっちのスーパーではもう少し安かったかも。】と思っていたが…

【誤】実は安売りは去年の話だった。→わざわざ遠くまで行ってガッカリすることに…

【家にはまだ少しあったけど…】と思っていたが…

【誤】実は家にはたくさんあった。→同じものが家にあふれてしまうことになる。

【普段見かけない珍しいものだ。】と思っていたが…

【誤】実はお酒だった。→必要なものを手に入れることが難しくなる。

でもだれかが

「安売りは去年の話だよ。」「家に一本残ってたよ。」「それはお酒だよ。」と教えてくれたら、その人はまだまだ自分の判断ができるかもしれません。

☆本人の判断をサポートして、その人らしい生活を継続するために、成年後見制度や地域福祉権利擁護事業が役に立つかもしれません。お困りの方はこうけんセンターおくたまにご相談ください。



相談者様それぞれのご事情に合わせて、一緒に解決方法を考えさせていただきます。訪問相談も承っておりますので、まずはお気軽にご相談ください。

ホームページ



第53回 奥多摩町 福祉大会

毎年実施しております福祉大会では、社会福祉の発展にご尽力いただいた皆様に感謝の意を表す場として、表彰状・感謝状の贈呈式を執り行っております。また、金婚を迎えたご夫妻をご招待し、ささやかではございますが、記念品の贈呈並びに記念写真の撮影を行っております。

式典後の第2部では、演芸アトラクションの催しも予定しており、こちらからは一般の方々にもご入場いただけますので、お気軽にご来場ください。なお、当日は、駐車場の案内ができませんので、公共交通機関をご利用ください。また、ご出席の際は、平服でお越しください。

- 【開催日時】 令和7年10月12日（日）午前9時30分～正午過ぎ頃まで
- 【会場】 奥多摩町福祉会館 集会室
- 【内容】 第1部 式典（表彰状・感謝状の贈呈・金婚のお祝い）
第2部 演芸アトラクション
金婚者の記念撮影
- 【金婚者の届出】 8月1日から開始します。お近くの民生・児童委員または社会福祉協議会までご連絡ください。例年と同じように防災行政無線によるご案内もいたします。
- 【金婚対象者】
- ・今年、結婚50年を迎えられるご夫妻
 - ・昭和50年以前にご結婚され、まだお祝いを受けていないご夫妻

金婚のお祝いに記念写真をといませんか

昨年に金婚をお迎えになり、式典に参加いただいた6組のご夫婦の記念写真



小林伸一・なつ子さん



記念写真を手に 小林伸一・なつ子さん



杉山徳夫・福江さん



大串勝廣・久美子さん



宮野洋一・みどりさん



榎戸信幸・早百合さん



島崎教男・ひろ子さん

今年度も町内在住のフォトグラファー・山口まり子さんに、金婚者の皆さまの記念撮影をお願いしております。撮影したお写真のデータも併せてプレゼントいたしますので、携帯電話などに保存してご家族と共有いただくことも可能です。式典へご出席くださいますようご案内申し上げます。

自治会名	協力会員 (2,000円未満)		会 員 (2,000円以上)		合 計	
	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額
川 井	107	76,300	0	0	107	76,300
大 丹 波	88	50,400	5	27,000	93	77,400
梅 沢	33	24,000	0	0	33	24,000
丹 三 郎	54	32,500	0	0	54	32,500
小 丹 波	270	132,000	3	6,000	273	138,000
棚 沢	124	82,000	2	4,000	126	86,000
白 丸	22	22,000	1	10,000	23	32,000
大 氷 川	97	69,500	3	14,000	100	83,500
常 磐	62	48,000	0	0	62	48,000
長 畑	39	27,500	1	2,000	40	29,500
南 氷 川	49	35,500	5	23,000	54	58,500
栃 久 保	67	46,300	1	3,000	68	49,300
大 沢	13	6,300	1	2,000	14	8,300
日 原	23	21,500	4	8,000	27	29,500
海 沢	76	56,000	2	15,000	78	71,000
境	32	18,000	1	5,000	33	23,000
中 山	14	12,500	0	0	14	12,500
小 河 内	48	38,000	1	2,000	49	40,000
合 計	1,218	798,300	30	121,000	1,248	919,300

5月に実施いたしました、日本赤十字会員増強運動には、町民皆様にご協力をいただきまして大変ありがとうございました。集まりました活動資金は全額、日本赤十字社東京都支部へ送金させていただきます。

赤十字会員増強運動にご協力ありがとうございました



皆様よりご協力いただきました活動資金は

- ◎災害時等の救護・救援活動のために
- ◎救急法・健康生活支援講習等の講習のために
- ◎献血バスの整備や献血運動推進のために
- ◎看護施設等の運営のために
- ◎看護師の養成のために
- ◎感染症に対する医療支援

などの事業に役立てられます。

筋力アップを目指しませんか！

普段の生活を送る上で、歩くことや家事をするのが体力的にツラくなってきたと感じたことはありませんか？

町の介護予防サービスのひとつに「筋力向上トレーニング」があります。

社会福祉協議会では、町からの委託を受け「介護予防運動指導員」による、マシンを使用したウエイトトレーニングをはじめ、自宅でできるトレーニングやストレッチ、転倒予防・骨折予防の体操とケガをしない転び方の指導や紹介をしながら最長6ヶ月間で筋力の向上を目指します。

楽しく介護予防に取り組みながら筋力アップを目指しませんか？

現在、10月からの参加者を募集しています。

ご利用に関するお問い合わせは地域包括支援センターまでご連絡ください。



▲マシントレーニングの様子 皆さん真剣に取り組んでいます

利用対象者	<ul style="list-style-type: none"> ・ 65歳以上の方 ・ 要介護認定を受けていない方が対象
申込方法	<p>地域包括支援センターへご相談ください。</p> <p>電話 83-8555</p> <p>受付時間 平日 午前8時30分～午後5時15分</p>
実施日・実施時間・実施場所	<p>毎週火曜日・金曜日（年末年始・祝日除く）</p> <p>午後1時30分～3時30分</p> <p>福社会館 機能訓練室</p>
実施期間	1期間を3ヶ月として最長2期間6ヶ月まで
利用料金	<p>送迎利用あり 1,500円/月</p> <p>送迎利用なし 1,000円/月</p>
注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用時には運動用の靴と水分補給用の水分をお持ちください。 ・ 送迎を希望される方はお申し込みの際にお申し出ください。

パート職員募集!

奥多摩町社会福祉協議会では次のとおりパート職員を募集しています。

職 種	募 集 内 容 等
デイサービス 介護職員 (パート)	<p>業務内容 デイサービスセンターにおける介護全般 入浴介助、入浴誘導、食事介助、トイレ介助、 レクリエーション、送迎補助などの業務を交代で行 います。※送迎車の運転はありません。</p> <p>勤務時間 ① 8 : 30 ~ 17 : 30 ② 8 : 30 ~ 13 : 00 (シフト制による)</p> <p>勤務日 月～金で応相談 (土・日・祝・年末年始は休み)</p> <p>時間給 1, 180円 (諸手当込)</p> <p>募集要件 性別：男女不問 募集人員：若干名</p> <p>資格 資格・経験不問 介護福祉士または介護職員初任者研修修了者なら尚可 ※資格がない方や未経験の方でも歓迎します!</p> <p>勤務地 奥多摩町氷川1, 111番地 (保健福祉センター内)</p>
ホームヘルパー (パート)	<p>業務内容 ヘルパーステーション“おくたま”の訪問介護員 ・生活援助 (掃除、調理、買い物、整理整頓など) ・身体介護 (オムツ交換、入浴介助、清拭、手足浴)</p> <p>勤務時間 派遣指示書による</p> <p>勤務日 月曜日～金曜日で応相談 (土・日・祝・年末年始は 休み)</p> <p>時間給 1, 631円 他移動交通費</p> <p>募集要件 性別：男女不問 募集人員：若干名</p> <p>資格 介護福祉士または介護職員初任者研修修了者 (ホームヘルパー2級以上)</p> <p>勤務地 奥多摩町内 (利用者様宅)</p>

- ・応募方法：社会福祉協議会 (福祉会館) または高齢者在宅サービスセンター (保健福祉センター) へ履歴書を提出してください。
 - ・応募期間：随時
 - ・試験等：書類審査及び面接
- いつでも見学できますのでお気軽にお問い合わせください。

申し込み・問い合わせ先 奥多摩町高齢者在宅サービスセンター
電話 0428-83-2761

生活福祉資金のご案内

「生活福祉資金貸付制度」は、所得の少ない世帯、障がい者や介護を必要とする高齢者のいる世帯に対して、資金の貸付と必要な相談支援を行うことにより、その世帯の生活の安定と経済的自立を図ることを目的とする社会福祉制度です。

具体的な利用目的がある場合に、該当する資金の貸付を行う制度です。また、原則として、未払い・未契約の費用が貸付対象です。

資金の貸付対象となる世帯

1. 低所得世帯・・・世帯の収入が下記の収入基準を超えない世帯
2. 障がい者世帯・・・「身体障害者手帳」「愛の手帳」、「精神障害者保健福祉手帳」いずれかの交付を受けた方の属する世帯あるいは障害者総合支援法による障害者福祉サービスの受給者証を所有していること。
3. 高齢者世帯・・・日常生活上、療養または介護を必要とする、おおむね65歳以上の高齢者が属し収入が下記の収入基準を超えない世帯

〈収入基準〉（平均月額）2025年度※収入基準は毎年改定されます

世帯員数	1人	2人	3人	4人	5人
低所得世帯	191,000円	283,000円	344,000円	406,000円	445,000円
高齢者世帯	273,000円	413,000円	519,000円	598,000円	660,000円

まずはお電話でご相談ください

受験生チャレンジ支援貸付事業のご案内

奥多摩町にお住まいで、進学を希望する中学3年生、高校3年生、既卒者（高校中途退学者、高等学校卒業程度認定試験合格者等）一定所得以下の世帯を対象に、学習塾などの費用や受験費用の貸付を無利子で行います。また、高校、大学等に入学した場合、申請により返済が免除されます。

- | | |
|-----------------------|----------------|
| (1) 学習塾等受講料貸付金（無利子） | 貸付限度額：300,000円 |
| (2) 受験料貸付金（無利子）①高校等受験 | 貸付限度額：27,400円 |
| ②大学等受験 | 貸付限度額：120,000円 |

※回数や1回あたりに上限の定めはありません。

申込対象要件

- (1) 世帯の生計中心者(18歳以上)であること
- (2) 世帯収入(父母等養育者)の総収入または合計所得金額を合算した金額が、一定基準以下であること
- (3) 世帯員の預貯金等資産の保有額が600万円以下であること
- (4) 世帯員が土地・建物を所有していないこと（現在居住している場所は除く）
- (5) 都内に引き続き1年以上在住（住民登録）していること
- (6) 生活保護受給世帯の世帯主とまたは世帯員ではないこと
- (7) 暴力団員が属する世帯員ではないこと

※本人と同一世帯ではない連帯保証人が必要です。

上記の他にも条件がありますので、詳しくは、東京都「受験生チャレンジ支援貸付事業」のホームページをご覧ください。

令和8年1月30日までに、奥多摩町社会福祉協議会へお申し込みください。

第27回 福祉バザー



活気あるバザー会場



外の模擬店の様子



ボランティアの集いの様子



4月12日に第27回福祉バザーを開催しました。当日は天気にも恵まれ、模擬店を青空の下開催となりました。会場内も模擬店も、多数の方にご来場いただき大変盛況でした。

会場内に飾られていました、「ふくしバザー」の大きな横看板は「かもんみくる」の大野由美子さんが色を塗ってくださいました。ありがとうございます。

販売終了後は同会場で、「ボランティアの集い」が開催され、多くのボランティアさん、住民皆さまに参加していただきました。

「Tough Bandan Company」による歌とダンスの披露や、マンドリン演奏、日の出町お年寄りスペース公演、動物ビンゴ大会など様々なレクリエーションを通して、楽しい時間を過ごすことができました。



新江ノ島水族館にて

奥多摩町身体障害者福祉協会

会員日帰り親睦旅行を実施しました

身体障害者福祉協会では、5月29日に、会員11名、ボランティア3名、職員5名、ご家族の付き添い2名で、鎌倉・江ノ島方面へ会員日帰り親睦旅行を実施しました。

今回は、鎌倉で昼食を食べ、新江ノ島水族館を見学いたしました。当日は、雨が降ることなく、どの見学場所もゆっくり楽しく過ごすことができました。おいしい食事や買い物、水族館でイルカのショーを見学したり、皆さん楽しみ方はそれぞれでした。

ボランティアとしてご協力いただきました皆様、町福祉保健課の皆様へ感謝を申し上げます。

会員を募集しています

身体障害者福祉協会では、心のふれあいを図ることを目的に、会員相互の情報交換、親睦旅行、懇親会などの活動を行っており、この活動の輪を広げるため、会員の募集を行っています。(現会員数21名)

対象は、身体障害者手帳をお持ちの方もしくは身体障害児のいるご家族(保護者)の方なら、どなたでも入会できます。

会費：年額1000円

※お申し込み お問い合わせ

奥多摩町社会福祉協議会

電話 83-3855

ボランティア通信

ボランティア・センターおくたま

社会福祉法人
奥多摩町社会福祉協議会
奥多摩町氷川199
(福祉会館1階)

電話:(0428)83-3883
FAX:(0428)83-2567
E-mail:borasen@okusyakyu.or.jp

ホームページ: <http://okusyakyu.or.jp/>

No.125

開所時間

月曜日～金曜日
午前8時30分～
午後5時30分

ドクター片倉の こっただけの話



ボランティア・センターおくたま

運営委員会 委員長

双葉会診療所 院長 片倉和彦

「とび箱二段」

妻はとび箱六段とのこと。だから、とび箱二段の私に「なんで跳べないの」と言ってきます。「だつて両手をつくでしょ。そしたらその両手に身体がひっかかって前に行かなくて」「へんなの」「さかあがりはある日突然できて、けどその次の日からまたできなくなつた。水泳は度付きゴーグルをしてから見えるようになった下のラインが動かなくて、必死に手足を動かしているのに周りからは溺れているか」と「体力がない?」「まあ体力もあんまりなくてマラソンは下から2番目。徒競走では常にび

りだったけどパン食い競走は3位だった」「サッカーとかボーリングとか、好きなことはできるのだから努力が足りないだけかも」「でも努力しても口笛は生まれてから一度も吹けない。幼稚園ではスキップや紐結びが出来なくて残業したし、小学校の図画工作でいい構想を思いついても手がまともに動かなくてぐちゃぐちゃになつた。小さい頃のことだけじゃなくて最近はずっと汚くなってきて」「ウン〇(運動音痴)なんだ」

体力がないわけでも怠けているわけでも整形外科の病気があるわけでもないのに、やるのが不器用で、たとえば縄跳びやとび箱や自転車や工作や字がうまくできない人たちがいます。これ、努力不足とは限りません。発達性協調運動障害(または発達性協調運動症)のことがあります。該当する子は全児童の中の8%ほど。他の自閉スペクトラム症や注意欠如多動性障害(ADHD)と重複する場合は半分以上のことです。やさしくて詳しいフォローが必要なことがあります。

えっ、これが文字?これが文章!初めて点字を見た時、「ポツポツ」が行儀よく並んでいる、としか思えなかつた。

それから数十年後、社協で点字の講習会を開くと知った。「今から新しい事は覚えられないし・・・」でも、あの「ポツポツ」の正体を知りたい、と思ひ申し込みをした。

それからさらに年をとつた。それでも続けられているのは、自分のペースで出来る事。先生方の細やかな指導を受けられる事。そして、楽しい事。なぜか打つ前の準備段階から仕上げるまでの時間が、私は楽しい。そして打つたものが少しずつ増えていくのも嬉しい

ボランティア

リレートーク



点字サークルてん点 堀口 リエ



い。今、進めている本の点訳がすべて終わるまで、ずっと続けていければと思っています。

昼は仕事、夜はサークルに参加という人たちもいる。エッセイを点訳する人、好きな絵本を点訳する人や入会したてで五十音を習う人。それぞれが、それぞれのペースで進めている。手分けして町の名所案内を作成した事もある。

音楽も踊りもない、地味な作業だが、合間の会員のおしゃべりはかなりおもしろい。点字に関心のある方は、ぜひ社協に連絡ください。

次は「地域ささえあいボランティア事業」で活躍されている大澤新次さんにバトンを渡したいと思います。

ボランティア養成講座受講生募集

ボランティア・センターおくたまでは、ボランティア養成事業の一環として、下記の講座を開催します。ご興味のある方は、年齢、性別、経験は問いませんので、お気軽にお申し込みください。

《傾聴ボランティア養成講座》

【期 日】令和7年9月4日～10月までの毎週木曜日

【時 間】午後1時30分～4時（全5回）

※最終日のみ午後1時30分～5時

【会 場】福社会館 2階 会議室

【申込受付】8月29日(金)まで

【対象者】町内在住・在勤の方

【講 師】NPO法人 P.L.A 専門講師 後庵正治 氏

ホームページ <https://www.pla-keicho.org/index.php>

※1日目の講座には、必ずご出席ください。また、80%以上講座を受講された方に、最終日に終了証をお渡しします。

お申込み・お問い合わせ

ボランティア・センターおくたま 電話83-3883



使用済み切手のご寄付ありがとうございます

～7月1日まで

河 村 工 務 店 様	高齢者在宅サービスセンター 様	役 場 住 民 課 様
盛 田 正 輝 様	奥多摩水と緑のふれあい館 様	清 水 土 木 建 設 (株) 様
奥 多 摩 工 業 (株) 様	熊 谷 建 設 (株) 様	栃久保ママさんクラブ 様
深 谷 七 郎 様	奥多摩指圧奉仕会 様	役 場 観 光 産 業 課 様
匿 名 2 件		